

編集委員がインタビュー!  
みんなの  
ひろば



このコーナーでは、町内で活動している皆さんのところに編集委員がおじゃまして、活動内容を伺っています。

# 手づくり甲冑で戦国絵巻 いざ出陣!

## 活動をはじめたきっかけは?

今から430年前の天正10年、織田信長は本能寺で明智光秀の謀反により自刃しました。これが“本能寺の変”です。この時、前橋城主だった関東管領「滝川一益」は、弔い合戦のため、上州軍を率いて京に赴きます。その途中、この地方の覇権を狙っていた北条氏政と、武州(埼玉県)と上州(群馬県)の境で激戦を繰り広げました。これが「神流川合戦」で、舞台は現在の高崎市新町にある陸上自衛隊新町駐屯地あたりだと言われています。

この戦いで、総大将の滝川一益が布陣し、軍を指揮したのが、角淵にある御幣山(軍配山)であると伝承されています。

この歴史資産でまちおこしをしたいと、4年前にこの会を発足させました。

## どんな活動をしているのですか?

現在は、手づくりの甲冑を身につけ、町のふるさとまつりや産業祭をはじめ、箕輪城まつり、新町神流川合戦まつりなど、町外にも遠征しています。

## 今後の目標は?

町のお祭りとして、数年後には「軍配山まつり」をやりたいと思っています。

鎧冑も本格的! その姿は本当に合戦に出陣するかのよう。そんな「手づくり甲冑愛好会」におじゃまして、話を伺ってきました。(取材:笠原則孝)



▲ たまむら歌留多

\*\*\*\*\* 活動に関するお問い合わせ \*\*\*\*\*

手づくり甲冑愛好会 会長  
茂木賢一郎さん ☎ 65-8797

随時  
会員登録中!

- |      |      |
|------|------|
| 議長   | 浅見武志 |
| 委員   | 石川真男 |
| 委員   | 川端宏和 |
| 委員   | 柳沢浩一 |
| 委員   | 笠原則孝 |
| 副委員長 | 石内國雄 |
| 委員長  | 村田安男 |

### 議会広報特別委員会

議会だよりには、町・議会の歴史を後世に伝える役割があります。私たち広報委員は、町の動きや議員の活動を、町民の皆様にしつかり伝えられるよう、これからも努力していきます。皆様が興味を持っていただけるような編集を目指していきますので、ぜひご意見・ご感想をお寄せください。今後も、議会だよりを温かく見守っていただければ幸いです。

川端 宏和



次号は1月15日頃  
お届けする予定です

## 編集後記

ティーブレイク

「人に想いを伝える」ということは実に難しいものです。

言葉にしても活字にしても、なかなか相手に伝えきれないと感じることがよくあります。物の言い方で傷つけてしまったり、誤解させたりの繰り返し。活字は消し直すことができますが、言ってしまった言葉を取り消すことはできないため、正確に伝えることの難しさをいつも感じています。議会だよりを編集しながら思うのは、町の想い、議員一人ひとりの想いが読者に果たして伝わっているのだろうか、ということですね。

先日、古い議会だよりを引っ張り出してみました。発行から14年たちますが、当時から町の将来の姿を的確に射とめているなど感心したところです。議員一人ひとりの言葉、これも住民の声なのです。